

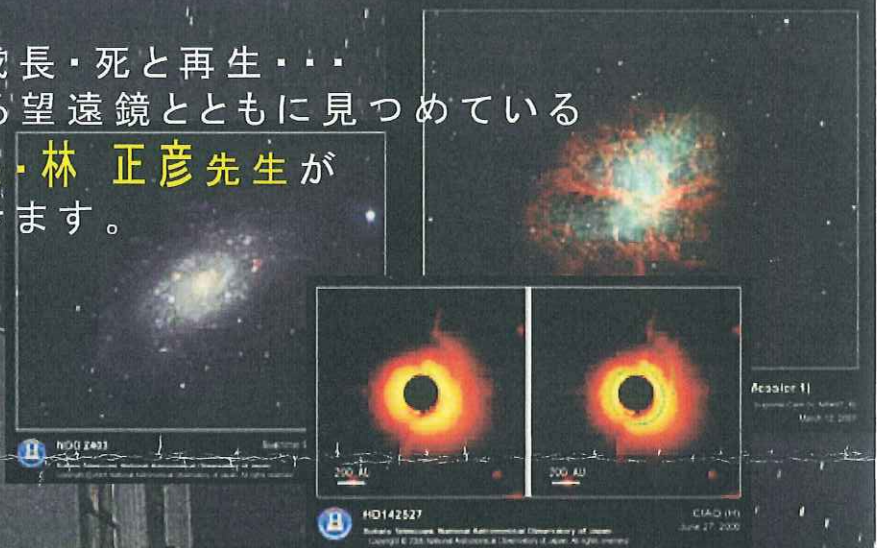
すばる望遠鏡の10年

～世界最大級の望遠鏡がみた『宇宙』～

「宇宙の果てまで見通したい！！」そんな願いを込めてハワイマウナケア山頂に「望遠鏡すばる」は作られました。誕生から10年、世界トップレベルの研究成果を発信し続けています。

星・惑星・銀河 その誕生と成長・死と再生・・・
ダイナミックな『宇宙』をすばる望遠鏡とともに見つめている

国立天文台ハワイ観測所所長・林 正彦先生が
壮大な『宇宙』の物語を紐解きます。



日時：平成22年1月16日(土)
14:00～16:00 ※質疑応答時間を含む
定員：申込先着200名(参加無料)
※どなたでも参加できます
会場：カレッジプラザ(秋田市中通・明德館ビル2F)



講師 林 正彦(はやし・まさひこ) 国立天文台ハワイ観測所所長

岐阜県出身。東京大学天文学科卒業後、東京大学大学院に進んで電波天文学を勉強する。天文学で博士号取得。現在は、星や惑星の形成過程の研究を行っている。1994年に、それまで30年間、世界の研究者たちが探し続けていた「星の誕生の現場」の観測に成功。

カレッジプラザのご案内

- 住所：秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階
- アクセス：秋田駅西口から徒歩10分
- 申込み：電話またはEメールで
Tel 018-825-5455
e-mail info@consortium-akita.jp

◆共催：秋田県



※JR秋田駅西口から500m、ほぼロード・併小路を直進、徒歩10分